

令和5年度（2023年度）東海市まちづくり協働推進事業 二次審査会

日 時 令和5年（2023年）8月24日（木）
午後2時から

場 所 市民活動センター 大会議室

1 開 会

2 審査員紹介

3 公開質疑

別紙タイムスケジュールのとおり

4 集計・審査員協議

5 審査結果発表

6 閉 会

審査項目等

審査区分	審査項目	点 数
事業計画の 目的適確性	計画が事業目的に合っているか	5・4・3・2・1
	対象者を適切に見込んでいるか	5・4・3・2・1
提案の独創性 及び効果性	事業内容に独創的な発想や先進性が感じられるか	5・4・3・2・1
	計画した内容で意図した効果が得られると思うか	5・4・3・2・1
協働事業とし ての効果	NPOと行政が協働することで、より高い効果が見込まれる提案となっているか	5・4・3・2・1
提案の具体性	事業計画、予算計画は妥当なものか	5・4・3・2・1
団体の事業 遂行能力	事業を遂行する能力があると感じられるか	5・4・3・2・1
得 点		点

点数の基準

5：優れている

4：やや優れている

3：標準である

2：やや劣っている

1：劣っている

令和5年度（2023年度）まちづくり協働推進事業 二次審査タイムスケジュール 案

午後2時開会

市民活動センター（ソラト太田川3階） 大会議室

<審査間隔 20分（質疑等15分、審査（記入・移動含）5分）>

時間	審査 順番	事業 番号	事業名	新規／継続	担当課名	提案団体
14:15	1	1	女性の活躍支援講座等開催事業	継続 (3回目)	女性・子ども課	話してはなす「はなはな」
14:35						特定非営利活動法人 SmileyDream
14:55	2	2	男女共同参画啓発事業	継続 (6回目)	女性・子ども課	地域開発 みちの会
15:15						パパママ学級東海～産前産後ケア～
15:35						特定非営利活動法人 SmileyDream
15:55	審査終了・集計開始 休憩 (15分)					
16:10	審査員協議（大会議室C） (20分)					
16:30	審査結果・講評発表 (30分)					
17:00	終了					

令和5年度（2023年度）まちづくり協働推進事業 応募状況一覧

	事業名	新規／継続	担当課名	提案団体
1	女性の活躍支援講座等開催事業	継続 (3回目)	女性・子ども課	話してはなす「はなはな」 特定非営利活動法人 Smiley Dream
2	男女共同参画啓発事業	継続 (6回目)	女性・子ども課	地域開発 みちの会 パパママ学級東海～産前産後ケア～ 特定非営利活動法人 Smiley Dream

募 集 事 業 概 要

事業名	女性の活躍支援講座等開催事業	
施策	施策36 すべての人が交流・共生できるまちをつくる	
事業目的 及び内容	<p>[目的] 女性が職業生活において十分に能力を発揮し、活躍できるよう支援するため、講座を開催するもの。</p> <p>[内容]</p> <p>(1)育児休業復帰後の女性（年2回）</p> <p>①仕事と家庭を両立するための課題や問題の解決方法を共有</p> <p>②講座の講師として事業所の方を招き、事業所の労働環境の整備に向けた取組の好事例を発信するとともに、働く女性のリアルな声を聞く機会とする。</p> <p>(2)働く女性及び事業所</p>	
成果目標	短期 (1年目～6年目)	働く女性同士が交流し、課題の共有、解決方法を知る
	中期 (7年目～9年目)	女性が抱える課題を事業所と共有するとともに、事業所の好事例を活用できる
	長期 (10年目以降)	多様な働き方を選択でき、継続就労につなげる
	今回の募集で目指すレベル	
背景と課題	<p>保育所等の整備や育児休業制度の充実などにより、女性の就業は拡大しているが、妊娠・出産・介護等のライフステージが、継続就労の壁になっている状況であることから、当事者の意識啓発だけでなく、事業所における労働環境の整備に向けた取組が必要である。また、社会において女性が活躍できるということは、男性の活躍も不可欠であり、女性活躍の推進が女性を優遇するものという間違った情報を与えないようにする工夫が必要と考える。</p>	
期待すること	<p>事業を協働で行うことで、団体が持つノウハウやネットワークにより、行政では把握しきれない地域のニーズや課題、他の団体や民間の取り組みに関する豊富な情報を活用し、より効果的な事業展開及び情報発信をすることが期待できる。</p>	
その他 (注意事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・講座の開催に当たっては、働く方を対象とするため、対象者が参加しやすい日時を設定すること。 ・託児を用意すること。 ・市内事業所へ講座案内文を郵送すること。 ・オンラインでの講座を開催できること。 	
予算(千円)	<p>400千円以内</p> <p><内訳>人件費、託児、講師謝礼、費用弁償、消耗印刷費、通信費、間接費、消費税を含む。</p>	
<p>女性・子ども課 女性活躍支援担当</p> <p>052-603-2211 又は 0562-33-1111 (内線 682)</p>		

募 集 事 業 概 要

事業名	男女共同参画啓発事業	
施策	施策36 すべての人が交流・共生できるまちをつくる	
事業目的及び内容	<p>[目的] 市民への男女共同参画に関する意識啓発・情報発信を行うため、講座の開催、啓発情報誌の発行及び情報誌の原稿を作成するもの。</p> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画啓発講座の開催 ・啓発情報誌の発行 ・子育て応援情報誌掲載原稿作成 	
成果目標	短期 (1年目～6年目)	互いの性差の違いを認識し、男女共同参画意識を深める
	中期 (7年目～12年目)	固定的役割分担意識にとらわれない家庭、地域づくりを進める
	長期 (13年目以降)	だれもが互いを理解し尊重し合っている
	今回の募集で目指すレベル	
背景と課題	<p>男女共同参画に関する社会動向は変化が著しく、また多岐に渡るため、啓発の難しさがある。しかし、男女共同参画の取組みは生活に身近なものであり、ひとりひとりの意識により変化がみられる部分も多いことから、身近な問題であることを意識できるよう継続的な啓発が必要と考える。</p>	
期待すること	<p>事業を協働で行うことで、団体が持つノウハウやネットワークにより、行政では把握しきれない地域のニーズや課題、他の団体や民間の取組みに関する豊富な情報を活用し、より効果的な事業展開及び情報発信をすることが期待できる。</p>	
その他 (注意事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでの講座を開催できること。(オンデマンド配信への対応は要調整) ・託児を用意すること。 ・社会動向を捉えるとともに、市の現状を盛り込んだ内容とすること。 ・市内事業所へ講座案内文を郵送すること。 	
予算(千円)	<p>396千円</p> <p><内訳>人件費、託児、講師謝礼、執筆謝礼、費用弁償、消耗印刷費、通信費、間接費、消費税を含む。</p>	
<p>女性・子ども課 女性活躍支援担当</p> <p>052-603-2211 又は 0562-33-1111 (内線 682)</p>		